

平成29年度定時総会

議案書

日 時 平成29年5月26日（金） 午前10時から

場 所 ホテルロイヤル

伊達市末永町33-3

電 話 23-4888

※当日 この議案書をご持参下さい

公益社団法人 伊達市シルバー人材センター

伊達市山下町146番地8

TEL23-6448 FAX25-6960

総 会 次 第

1. 開会のことば
2. 感謝状贈呈
3. 会員拡大褒賞地区表彰
4. 理事長挨拶
5. 来賓挨拶
6. 祝電披露
7. 議長選出・挨拶
8. 資格審査報告
9. 報告事項
 - 報 告 第1号 平成29年度事業計画 2
 - 報 告 第2号 平成29年度収支予算 5
 - 報 告 第3号 平成28年度収支補正予算 11
 - 報 告 第4号 会則の一部変更 14
10. 議 題
 - 議 案 第1号 平成28年度事業報告 17
 - 議 案 第2号 平成28年度決算報告 30
 - 監 査 報 告 38
 - 議 案 第3号 定款の一部変更 39
 - 議 案 第4号 役員を選任の件 40
11. 議長退任挨拶
12. 閉会

平成29年度事業計画

1 基本方針

急速に進む少子高齢化社会の中で、雇用の確保が一段と困難になり、定年制の延長や再雇用制度の導入等、シルバー人材センターを取り巻く環境は大きく変化しています。

伊達市は平成29年度市制執行方針で、「健康産業の創造」「新たな地域コミュニティーの創出」「市民とともに改革」を重点政策に位置づけております。この政策は、平成27年度から引き続き掲げられており、「将来にわたって持続可能なまちづくり」を着実に実行していく強い意思が見られます。

伊達市シルバー人材センターでは、本政策の実現に向けた方策の中で、「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」や本年度から実施される「伊達市介護予防日常生活支援総合事業」など、シルバーが一助となれる事業には積極的に参画してまいります。しかし、そのためには会員、特に女性会員の拡大が必須となります。

平成29年度から、第三次中長期計画の2期目となり、より一層の努力が必要となりますが、計画に基づき実施いたします。

地域に密着した、シルバー人材センターの果たす役割は益々重要であり、今まで以上に信頼され、地域に貢献する魅力あるセンターを目指し、会員と事務局が一体となり、事業推進に取り組んでまいります。

2 事業実施計画

(1) 就業開拓・就業機会の拡大

高齢者の能力や希望に応じ、一人でも多くの会員の就業機会が確保できるよう、多様な就業ニーズを把握するとともに、新たな就業機会の確保と新たな就業分野の開拓に努めます。

独自事業の腐葉土作り、アロニア作りでは作業チームの拡大が必要です。事業に興味のある会員を募集することで、会員の就業機会の拡大に寄与します。

(2) 普及啓発の推進

チラシ、リーフレット等各刊行物の発行を適切に行うとともに、ホームページの刷新により、高齢者の皆さんに働くことの楽しさ、充実感、健康づくりなどをお伝えし、シルバー人材センターの普及啓発に努めます。

発注者、賛助会員へのカレンダー配布は、シルバーの普及啓発に大いに役立っています。今年度も本目的のために昨年同様のカレンダー配布を計画します。

「ふれあい祭り」の実施によりシルバー事業の普及啓発と受注拡大を図ります。

(3) 独自事業

昨年実施した東関内アロニア圃場の土壌調査の結果をふまえ、肥料の散布、草取り方法等収穫量の拡大を目指す一方、昨年より実施している圃場管理、固体別管理を継続します。

アロニア果実の商品化については、「冷凍果実」の普及を焦点に販路も含めた商品づくりを検討します。

若生に移設した腐葉土作業用のビニールハウスが台風により壊れ使用不能の状態にあります。早急な修繕により早期生産再開を目指します。

腐葉土の計量及び袋詰め作業など比較的軽易な作業については女性会員でも可能なことから広く作業会員を募集し、シルバー全体の独自事業として行っていきます。

(4) 会員の技能向上と安心生活のための講習

質の高い就業を目指した、各種講習会、研修会等を計画し、会員の自信につなげると共に、お客様の信頼確保に努めます。

認知症や生活習慣病、心の教育など、高齢者が日々の生活の中で直面する不安を和らげる講習等を計画します。

(5) 安全適正就業対策

理事全員による新しい安全組織を立ち上げ、会員一人ひとりが「事故防止」と「安全確保」を最優先で考えられる安全意識の向上を目指します。

高齢者の交通事故が社会問題になっています。車両を使用する就業等も多いことから、就業出発前の声かけなど、シルバー全体で「交通事故ゼロ」を目指します。

運転免許返却会員の就業を確保するため、企業に働きかけるとともに、センター内における手仕事就業について検討します。

(6) 会員の拡大

平成29年度から第三次中長期計画における2期目となり、更に大きな目標に向うこととなります。会員の拡大が就業拡大につながる連鎖を全会員が意識して「一人一会員入会」に努めます。

会員が安心して働ける就業場所の確保に努めます。

(7) 地区組織の活性化

会員が就業していくためには、会員同士の繋がり、地域との連携がかかせません。地区会議や緒行事に参加することで会員同士が支え合うことができることを理解し

ていただけるよう機会がある度に説明していきます。また、少数会員地区における活性化について、会員自らが、自らの地区を活性化するための組織活動を推進します。

(8) 女性あじさいの会

旧道の駅で開設していたサテライトギャラリーが閉鎖されたため、センター横のプレハブを「女性あじさいの会」の集会場にしました。奉仕活動等の準備や各種打合せ等利用が増えており、あじさいの会の活動が益々期待されます。

「手芸講習会」「奉仕活動」「健康交流会」等各種活動を通じて女性会員相互の交流と親睦を深めていきます。

「あじさいの会」の周知について、地区会議、講習会等会員が集まる機会に説明し、理解を深めます。

(9) 奉仕活動

地域の方々のためにシルバーができる奉仕活動を継続して行っていくことが、シルバーを知って頂く一番の近道です。「お仕事をするだけではなく、無償の奉仕活動を通じて社会に貢献する」というシルバーの原点を全会員で再確認すると共に、地域の方々と協同で活動することで活力ある地域づくりにも貢献します。

(10) 福祉・家事援助推進事業

平成29年度から実施される「介護予防日常生活支援総合事業」ではシルバーが地域に貢献できるチャンスをいただきました。ちょっとしたお手伝いが支援を必要とする人たちの大きな喜びにつながる事業に積極的に参加します。

報告第2号

平成29年度 収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	155,376,000	163,720,000	△ 8,344,000
受取配分金	131,760,000	138,380,000	△ 6,620,000
受取材料費等	13,130,000	13,900,000	△ 770,000
受取事務費	10,486,000	11,440,000	△ 954,000
労働者派遣事業等受託収益	1,898,000	1,093,000	805,000
労働者派遣事業受託収益	1,898,000	1,093,000	805,000
受取会費	1,066,000	1,094,000	△ 28,000
正会員受取会費	640,000	666,000	△ 26,000
特別会員受取会費	6,000	8,000	△ 2,000
賛助会員受取会費	420,000	420,000	0
受取補助金等	24,540,000	23,300,000	1,240,000
受取連合交付金	9,540,000	8,300,000	1,240,000
受取市(区)町村補助金	15,000,000	15,000,000	0
雑収益	167,000	155,000	12,000
受取利息	1,000	5,000	△ 4,000
雑収益	166,000	150,000	16,000
経常収益計	183,047,000	189,362,000	△ 6,315,000
(2) 経常費用			
事業費	178,915,000	184,798,000	△ 5,883,000
支払配分金	131,760,000	138,380,000	△ 6,620,000
支払材料費等	13,130,000	13,900,000	△ 770,000
給料手当	17,028,000	16,406,000	622,000
臨時雇賃金	1,260,000	105,000	1,155,000
法定福利費	2,984,000	2,819,000	165,000
退職給付費用	754,000	925,000	△ 171,000
福利厚生費	53,000	53,000	0
会議費	135,000	135,000	0
旅費交通費	1,343,000	1,308,000	35,000
通信運搬費	981,000	1,017,000	△ 36,000
減価償却費	56,000	56,000	0
什器備品費	189,000	100,000	89,000
消耗品費	716,000	1,020,000	△ 304,000
印刷製本費	995,000	1,413,000	△ 418,000
光熱水料費	589,000	562,000	27,000
賃借料	3,135,000	2,576,000	559,000
保険料	1,368,000	1,369,000	△ 1,000

科目	予算額	前年度予算額	増減
諸謝金	60,000	10,000	50,000
租税公課	25,000	6,000	19,000
委託費	2,287,000	2,548,000	△ 261,000
訓練委託費	0	24,000	△ 24,000
支払手数料	45,000	40,000	5,000
雑費	22,000	26,000	△ 4,000
管理費	4,188,000	4,647,000	△ 459,000
役員報酬	1,166,000	837,000	329,000
給料手当	304,000	568,000	△ 264,000
法定福利費	53,000	106,000	△ 53,000
退職給付費用	16,000	67,000	△ 51,000
福利厚生費	16,000	27,000	△ 11,000
会議費	60,000	60,000	0
役員等旅費交通費	325,000	411,000	△ 86,000
通信運搬費	28,000	26,000	2,000
什器備品費	16,000	90,000	△ 74,000
消耗品費	49,000	51,000	△ 2,000
修繕費	120,000	20,000	100,000
光熱水料費	42,000	90,000	△ 48,000
賃借料	250,000	391,000	△ 141,000
保険料	89,000	27,000	62,000
諸謝金	0	20,000	△ 20,000
租税公課	20,000	30,000	△ 10,000
支払負担金	274,000	288,000	△ 14,000
委託費	676,000	809,000	△ 133,000
支払手数料	25,000	30,000	△ 5,000
雑費	659,000	699,000	△ 40,000
経常費用計	183,103,000	189,445,000	△ 6,342,000
当期経常増減額	△ 56,000	△ 83,000	27,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金戻入益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却(除却)損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 56,000	△ 83,000	27,000
一般正味財産期首残高	10,030,367	10,113,367	△ 83,000
一般正味財産期末残高	9,974,367	10,030,367	△ 56,000
II 正味財産期末残高	9,974,367	10,030,367	△ 56,000

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
【投資活動収支の部】			
<投資活動収入>			
特定資産取崩収入	5,000,000	5,700,000	△ 700,000
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
財政運営資金積立資産取崩収入	5,000,000	5,700,000	△ 700,000
投資活動収入計	5,000,000	5,700,000	△ 700,000
<投資活動支出>			
固定資産取得支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	5,050,000	5,271,000	△ 221,000
退職給付引当資産取得支出	50,000	271,000	△ 221,000
財政運営資金積立資産取得支出	5,000,000	5,000,000	0
投資活動支出計	5,050,000	5,271,000	△ 221,000

2. 借入金限度額

平成29年度における短期借入金限度額は、5,000千円とする。

3. 事業収益増加に連動する費用の特例

受取配分金の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り、予算額を超えて執行することができる。

平成29年度 収支予算書内訳表
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計		計	その他事業会計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業					
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受託事業収益	151,888,000	0	151,888,000	0	3,488,000	155,376,000
受取配分金	131,760,000		131,760,000			131,760,000
受取材料費等	13,130,000		13,130,000			13,130,000
受取事務費	6,998,000		6,998,000		3,488,000	10,486,000
労働者派遣事業等受託収益	1,898,000	0	1,898,000	0	0	1,898,000
労働者派遣事業受託収益	1,898,000		1,898,000			1,898,000
受取会費	533,000	0	533,000	0	533,000	1,066,000
正会員受取会費	320,000		320,000		320,000	640,000
特別会員受取会費	3,000		3,000		3,000	6,000
賛助会員受取会費	210,000		210,000		210,000	420,000
受取補助金等	24,540,000	0	24,540,000	0	0	24,540,000
受取連合交付金	9,540,000		9,540,000			9,540,000
受取市(区)町村補助金	15,000,000		15,000,000			15,000,000
雑収益	0	0	0	0	167,000	167,000
受取利息	0		0		1,000	1,000
雑収益	0		0		166,000	166,000
経常収益計	178,859,000	0	178,859,000	0	4,188,000	183,047,000
(2) 経常費用						
事業費	178,915,000	0	178,915,000	0		178,915,000
支払配分金	131,760,000		131,760,000			131,760,000
支払材料費等	13,130,000		13,130,000			13,130,000
給料手当	17,028,000		17,028,000			17,028,000
臨時雇賃金	1,260,000		1,260,000			1,260,000
法定福利費	2,984,000		2,984,000			2,984,000
退職給付費用	754,000		754,000			754,000
福利厚生費	53,000		53,000			53,000
会議費	135,000		135,000			135,000
旅費交通費	1,343,000		1,343,000			1,343,000
通信運搬費	981,000		981,000			981,000
減価償却費	56,000		56,000			56,000
什器備品費	189,000		189,000			189,000
消耗品費	716,000		716,000			716,000
印刷製本費	995,000		995,000			995,000
光熱水料費	589,000		589,000			589,000
賃借料	3,135,000		3,135,000			3,135,000

科目	公益目的事業会計			その他事業会計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業		計			
保険料	1,368,000		1,368,000			1,368,000
諸謝金	60,000		60,000			60,000
租税公課	25,000		25,000			25,000
委託費	2,287,000		2,287,000			2,287,000
支払手数料	45,000		45,000			45,000
雑費	22,000		22,000			22,000
管理費					4,188,000	4,188,000
役員報酬					1,166,000	1,166,000
給料手当					304,000	304,000
法定福利費					53,000	53,000
退職給付費用					16,000	16,000
福利厚生費					16,000	16,000
会議費					60,000	60,000
役員等旅費交通費					325,000	325,000
通信運搬費					28,000	28,000
什器備品費					16,000	16,000
消耗品費					49,000	49,000
修繕費					120,000	120,000
光熱水料費					42,000	42,000
賃借料					250,000	250,000
保険料					89,000	89,000
租税公課					20,000	20,000
支払負担金					274,000	274,000
委託費					676,000	676,000
支払手数料					25,000	25,000
雑費					659,000	659,000
経常費用計	178,915,000	0	178,915,000	0	4,188,000	183,103,000
当期経常増減額	△ 56,000	0	△ 56,000	0	0	△ 56,000
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
退職給付引当金戻入益			0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産売却(除却)損			0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 56,000	0	△ 56,000	0	0	△ 56,000
一般正味財産期首残高	9,957,567		9,957,567		72,800	10,030,367
一般正味財産期末残高	9,901,567	0	9,901,567	0	72,800	9,974,367
Ⅱ 正味財産期末残高	9,901,567	0	9,901,567	0	72,800	9,974,367

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

(1) 資金調達の見込みについて

当年度中の資金調達の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当年度中に重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定はありません。

平成28年度 収支補正予算書
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科目	当初予算額	補正予算額	予算現額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	155,610,000	8,110,000	163,720,000
受取配分金	132,000,000	6,380,000	138,380,000
受取材料費等	13,120,000	780,000	13,900,000
受取事務費	10,490,000	950,000	11,440,000
労働者派遣事業等受託収益	1,767,000	△ 674,000	1,093,000
労働者派遣事業受託収益	1,767,000	△ 674,000	1,093,000
受取会費	1,074,000	20,000	1,094,000
正会員受取会費	666,000	0	666,000
特別会員受取会費	8,000	0	8,000
賛助会員受取会費	400,000	20,000	420,000
受取補助金等	23,300,000	0	23,300,000
受取連合交付金	8,300,000	0	8,300,000
受取市(区)町村補助金	15,000,000	0	15,000,000
雑収益	155,000	0	155,000
受取利息	5,000	0	5,000
雑収益	150,000	0	150,000
経常収益計	181,906,000	7,456,000	189,362,000
(2) 経常費用			
事業費	177,292,000	7,506,000	184,798,000
支払配分金	132,000,000	6,380,000	138,380,000
支払材料費等	13,120,000	780,000	13,900,000
給料手当	16,261,000	145,000	16,406,000
臨時雇賃金	0	105,000	105,000
法定福利費	2,786,000	33,000	2,819,000
退職給付費用	923,000	2,000	925,000
福利厚生費	53,000	0	53,000
会議費	135,000	0	135,000
旅費交通費	1,708,000	△ 400,000	1,308,000
通信運搬費	1,017,000	0	1,017,000
減価償却費	56,000	0	56,000
什器備品費	0	100,000	100,000
消耗品費	831,000	189,000	1,020,000
印刷製本費	1,022,000	391,000	1,413,000
光熱水料費	432,000	130,000	562,000
賃借料	3,360,000	△ 784,000	2,576,000
保険料	1,369,000	0	1,369,000

科目	当初予算額	補正予算額	予算現額
諸謝金	105,000	△ 95,000	10,000
租税公課	5,000	1,000	6,000
委託費	2,018,000	530,000	2,548,000
訓練委託費	0	24,000	24,000
支払手数料	35,000	5,000	40,000
雑費	56,000	△ 30,000	26,000
管理費	4,651,000	△ 4,000	4,647,000
役員報酬	1,077,000	△ 240,000	837,000
給料手当	567,000	1,000	568,000
法定福利費	104,000	2,000	106,000
退職給付費用	68,000	△ 1,000	67,000
福利厚生費	27,000	0	27,000
会議費	60,000	0	60,000
役員等旅費交通費	366,000	45,000	411,000
通信運搬費	21,000	5,000	26,000
什器備品費	0	90,000	90,000
消耗品費	51,000	0	51,000
修繕費	40,000	△ 20,000	20,000
印刷製本費	0	0	0
光熱水料費	66,000	24,000	90,000
賃借料	346,000	45,000	391,000
保険料	27,000	0	27,000
諸謝金	30,000	△ 10,000	20,000
租税公課	40,000	△ 10,000	30,000
支払負担金	288,000	0	288,000
委託費	724,000	85,000	809,000
支払手数料	30,000	0	30,000
雑費	719,000	△ 20,000	699,000
経常費用計	181,943,000	7,502,000	189,445,000
当期経常増減額	△ 37,000	△ 46,000	△ 83,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金戻入益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却(除却)損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 37,000	△ 46,000	△ 83,000
一般正味財産期首残高	9,086,053	1,027,314	10,113,367
一般正味財産期末残高	9,049,053	981,314	10,030,367
II 正味財産期末残高	9,049,053	981,314	10,030,367

収支補正予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額
【投資活動収支の部】			
<投資活動収入>			
特定資産取崩収入	5,700,000	0	5,700,000
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
財政運営資金積立資産取崩収入	5,700,000	0	5,700,000
投資活動収入計	5,700,000	0	5,700,000
<投資活動支出>			
固定資産取得支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	5,971,000	△ 700,000	5,271,000
退職給付引当資産取得支出	271,000	0	271,000
財政運営資金積立資産取得支出	5,700,000	△ 700,000	5,000,000
投資活動支出計	5,971,000	△ 700,000	5,271,000

2. 借入金限度額

平成28年度における短期借入金限度額は、5,000千円とする。

3. 事業収益増加に連動する費用の特例

受取配分金の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り、予算額を超えて執行することができる。

現行規則(抜粋)

公益社団法人 伊達市シルバニア人材センター

職員給与規程

(給与の種類)

第2条 職員の給与は、基本給、特別手当及び次に掲げる諸手当とする。

- (1) 扶養手当
- (2) 業務手当
- (3) 燃料手当
- (4) 通勤手当
- (5) 超過勤務手当
- (6) 管理職手当
- (7) 休職給

(給与の減額)

第13条 職員が勤務しないときは、その勤務しないことにつき、理事長が別に定める場合を除くほか、その勤務しない1時間につき基本給に1.2を乗じて得た額を1週間の勤務時間に5.2を乗じて得た額で除した額を減額する。

(超過勤務手当)

第27条 正規の勤務時間を超えて勤務を命ぜられた職員に対しては、その超過1時間当たりの給与額に100分の125を乗じて得た額を超過勤務手当として支給する。ただし、その勤務が午後10時から翌日の午前5時までの場合には、1時間当たりの給与額に100分の150を乗じて得た額を支給する。

(附則)

この規則は、公益社団法人伊達市シルバニア人材センター設立登記の日から施行する。

- 平成24年9月18日 改正
- 平成24年9月18日から適用
- 平成26年2月21日 改正
- 平成26年4月1日から適用

改正案(抜粋)

公益社団法人 伊達市シルバニア人材センター

職員給与規程

(給与の種類)

第2条 職員の給与は、基本給、特別手当及び諸手当とする。

2 諸手当とは次のものをいう。

- (1) 扶養手当
- (2) 業務手当
- (3) 燃料手当
- (4) 通勤手当
- (5) 超過勤務手当
- (6) 管理職手当
- (7) 休職給

(給与の減額)

第13条 職員が勤務しないときは、その勤務しないことにつき、理事長が別に定める場合を除くほか、その勤務しない1時間当たりの給与を減額する。

2 前項で定める勤務1時間当たりの給与額は、基本給の月額に法定除外手当以外の手当を加えて得た額を1か月の平均所定労働時間数(年間所定労働時間を1.2で除した時間数)で除した額を減額する。

(超過勤務手当)

第27条 正規の勤務時間を超えて勤務を命ぜられた職員に対しては、その超過1時間当たりの給与額に100分の125を乗じて得た額を超過勤務手当として支給する。ただし、その勤務が午後10時から翌日の午前5時までの場合には、1時間当たりの給与額に100分の150を乗じて得た額を支給する。

2 前項に定める勤務1時間当たりの給与額は、基本給の月額に法定除外手当以外の手当を加えて得た額を1か月の平均所定労働時間数で除した額とする。

(附則)

この規則は、公益社団法人伊達市シルバニア人材センター設立登記の日から施行する。

- 平成24年9月18日 改正
- 平成24年9月18日から適用
- 平成26年2月21日 改正
- 平成26年4月1日から適用
- 平成29年3月17日 改正

この規則は、平成29年4月1日から施行する。
第13条及び第27条でいう「法定除外手当」とは、労働基準法第37条第5号及び労働基準法施行規則第21条に定めるものをいう。

「次に掲げる」を削除
追加

算出方法を削除

第2項を追加し、
算出方法を明記

第2項を追加

現行規則

公益社団法人伊達市シルバー人材センター
安全適正就業委員会運営要綱

(目的) 第1条 公益社団法人伊達市シルバー人材センターに(以下「センター」という)は、会員の健康と安全就業に関する対策と就業の公正・公平を推進し、センターの健全な運営を図ることを目的とする。

- (業務) 第2条 委員会の業務は次のとおりとする。
- (1) 安全適正就業の確保に関する事項
 - (2) 安全適正就業に必要な資料の収集と検討に関する事項
 - (3) 健康管理に関する事項
 - (4) 事故発生に対する分析と対策、処理に関する事項
 - (5) 就業交代に係る次期就業会員の決定に関する事項
 - (6) 就業期限満了会員の就業の継続に関する事項

(組織) 第3条 委員会の委員は理事長が委嘱する。
2 委員の定数は6～8名で構成する。

(任期) 第4条 委員の任期は2年とし6月1日から翌年5月31日までとする。ただし再任は妨げない。
2 退会により委員に欠員が生じた場合、その補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

(委員長) 第5条 委員会に委員長を置き、委員会の互選により選出する。
2 委員長は、会務を統括し委員会を代表する。
3 委員会に副委員長を置くことができ、委員の中から委員長が指名する。

(召集) 第6条 委員会は委員長が召集する。
(会議) 第7条 委員会は、委員の過半数以上の出席がないと開催することができない。
2 委員長は、委員会の審議にあたり必要と認める時は、会員の出席を求め意見を聞くことができる。

3 会議は年3回を定例とし、必要に応じて臨時に開催することができる。
(指導指示)

改正案

公益社団法人伊達市シルバー人材センター
安全適正就業委員会運営要綱

(目的) 第1条 公益社団法人伊達市シルバー人材センターに(以下「センター」という)は、会員の健康と安全就業に関する対策及び就業の構成・公平を推進し、センターの健全な運営を図ることを目的とする。

- (業務) 第2条 委員会の業務は次のとおりとする。
- (1) 安全適正就業の確保に関する事項
 - (2) 安全適正就業に必要な資料の収集と検討に関する事項
 - (3) 健康管理に関する事項
 - (4) 事故発生に対する分析と対策、処理に関する事項
 - (5) 就業交代に係る次期就業会員の決定に関する事項
 - (6) 就業期限満了会員の就業の継続に関する事項

(組織) 第3条 委員会の委員はセンターの理事とする。

(委員長) 第4条 委員会に委員長を置き、副理事長を兼任する。
2 委員長は、会務を統括し委員会を代表する。
3 委員会に副委員長を置くことができ、委員の中から委員長が指名する。

(召集) 第5条 委員会は委員長が召集する。
(会議)

第6条 委員会は、委員の過半数以上の出席がないと開催することができない。
2 委員長は、委員会の審議にあたり必要と認める時は、会員の出席を求め意見を聞くことができる。
3 会議は理事会議を定例とし、必要に応じて臨時に開催することができる。
(指導指示)

委員
項目削除
題目削除
条文削除
項目削除

委員長

以下条項繰上げ

開催日変更

第8条 委員会は、適正就業確保のため、別に定める「就業期限の設定に関する基準」を基に
員、地区班等に対し必要に応じ指導指示を行うことができる。
(委 任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、委員長が委員会に
諮って定める。
(報 告)

第10条 委員長は、委員会の検討結果を直近の理事会に報告するものとする。
(改 廃)

第11条 この運営要綱の改廃は理事会の議決事項とする。

附 則

この要綱は、公益社団法人伊達市シルバーク人材センター設立登記の日から施行する。

平成23年10月21日 改正
平成23年5月 2日から 適用
平成24年4月27日 改正
平成24年6月 1日から 適用
平成25年4月30日 改正
平成25年4月 1日から 適用
平成26年3月24日 改正
平成26年4月 1日から 適用

第7条 委員会は、適正就業確保のため、別に定める「就業期限の設定に関する基準」を基に
員、地区班等に対し必要に応じ指導指示を行うことができる。
(委 任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、委員長が委員会
に諮って定める。
(報 告)

第9条 委員長は、委員会の検討結果を直近の理事会に報告するものとする。
(改 廃)

第10条 この運営要綱の改廃は理事会の議決事項とする。

附 則

この要綱は、公益社団法人伊達市シルバーク人材センター設立登記の日から施行する。

平成23年10月21日 改正
平成23年5月 2日から 適用
平成24年4月27日 改正
平成24年6月 1日から 適用
平成25年4月30日 改正
平成25年4月 1日から 適用
平成26年3月24日 改正
平成26年4月 1日から 適用
平成29年3月17日 改正
平成29年4月 1日から 適用

平成28年度事業報告

概要

平成28年8月17日に伊藤前副理事長が逝去され、理事の定数割れが生じた中で、11月には能戸理事長が入院という、伊達市シルバー人材センターとしては大変大きな不安を抱える状態が相次ぎましたが、12月に臨時総会を開催し理事を補充することが出来ましたことは、役員、会員のみなさんのご努力によるものと感謝いたします。

平成28年度も伊達市シルバー人材センターは「自主・自立、共働・共助」の理念に基づき、事業推進に取り組みました。

しかしながら、入会者数は依然として低迷しており、就業機会の拡大と併せて積極的に取り組まなければならない課題となっております。

当センターの平成28年度の受託事業実績は、受注件数が3974件で前年比285件の減、受託金額は1億6千168万円で前年比46万円の増となりました。

事業実績等の詳細は「資料1」のとおりです。

平成28年は度重なる台風の影響を北海道各地で受け、農業、漁業共深刻な状態となりました。当センターでも、若生に設置した腐葉土乾燥用のビニールハウスが被害を受け、使用できない状態になっており、修復を急ぐところです。

会員の減少、受注件数の減少、独自事業の安定就業等「第三次中長期計画」の2期目となる29年度へ課題も残しましたが、28年度の教訓を生かし、皆さんの協力を得ながら当センターの発展充実のために積極的に取り組んでまいります。

1 財政基盤の強化

当センターの事務機器は、リース9年を経過して故障が相次ぎ修繕が必要になってきたことから、リース契約の見直しを行い、支出経費に無駄のない運営に努めました。今後も管理運営費等の検証を、継続的に実施していきます。

2 就業機会の拡大

広く市民の皆様からの要望やご意見等をお聞きし、これらの要望に応え、新規顧客の拡大を図るとともに、職員及び会員のサービス向上のために「お客様満足度調査」を実施しました。内容については「資料2」のとおりです。

3 独自事業

関内の大型ビニールハウスが台風により壊れ、腐葉土を乾燥できない状態です。

床土の凍結により28年度中の修復には至らず、商品の生産が滞っています。
29年度早々には修復させ、商品の枯渇を極限します。

4 会員の技能向上

北海道シルバー人材センター連合会が主催する「高齢者活躍人材育成事業」を積極的に利用し、「剪定講習会」「介護講習会」を計画しました。

5 安全・適正就業

全会員で事故絶無に努めましたが、草刈就業中の物損事故1件及び剪定作業中の傷害（腰椎圧迫骨折）が発生し無事故を継続することができませんでした。

委員会では、会員一人ひとりが安全を意識して就業してもらえるよう根気よく指導しました。

6 会員拡大

第三次中長期計画における1期（平成27年度～28年度）の会員拡大目標である350名をめざし努力しましたが、平成28年度末の会員数は314名にとどまり、目標の達成には至りませんでした。

女性あじさいの会は、市内の各金融機関前で会員募集のリーフレットを配布し、会員拡大に寄与しました。

会報「ふれあい」は、会員からの投稿を重点的に掲載し、年4回発行しました。

伊達市広報へのチラシ折込（年4回）は、市民に当センターをPRすることができ会員拡大に効果がみられた時期もありましたが、最近では伸び悩みの傾向にあり、更なる方策が必要です。

例年お客様から好評なカレンダーを、昨年同様1200部を作成しました。配布時にご挨拶をさせていただき、より一層の継続利用をお願いしました。

7 地区組織の活性化

入会説明会や事務局だよりなどで、地区会議や、諸会議、各種行事への積極的な参加を呼びかけていますが、出席率は横ばい傾向にあります。しかし、地区独自でアンケート調査を実施し、会員一人一人の真の声を聞く活動を行っている地区も見られ会員の熱心さが伝わってきます。

8 女性「あじさいの会」

街頭啓発、奉仕活動及び手芸講習会等の活動を通じ女性会員の交流と親睦を深めることができました。また、12月に実施した健康交流会では体育協会から講師を招き「ふまねっと運動」を行い、会員の健康管理に役立てました。

あじさいの会の集いでは、事務局長から「事務局、理事会、会員」についての話を聞いたり、車両運転中のヒヤリハットを話したり、会員同士の情報交換など親睦を深めることができました。

9 奉仕活動

公共施設（黄金海岸・東浜・恋人海岸・大滝区内のバス待合所）の清掃作業を行い会員97名が参加しました。台風の影響で海岸のゴミは膨大な量になり、近傍のボランティア団体にもお手伝い頂きました。

10 福祉・育児推進事業

道シ連に「介護講習会」を要請し、29年度から実施される「伊達市日常生活支援総合事業」に向けた態勢づくりを実施しました。

また、制度の改正により、「ベビーシッター」についても届出が必要になることから29年度事業に向けての検討に入りました。

11 有料職業紹介事業

ハローワーク、企業等の協力を得て就業開拓に努めましたが、センターを通して就業した会員はいませんでした。

12 一般労働者派遣事業

北海道シルバー人材センター連合会が実施している「一般労働者派遣事業」に伊達市事務所として企業に適正就業を呼びかけてきた結果、一企業が29年度から派遣に切り替えることになりました。

13 各種会議の開催状況

平成28年度に開催された総会、理事会等、各種会議及び会務は「資料3」のとおりです。

1. 平成28年度月別事業実績（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

月	会員数	就 業			就業率	受注		配分金
		実人員	延実人員	延日人員		件数	金額	
4	324	233	635	2,748	71.9	286	11,035,525	9,788,319
5	324	242	967	3,532	74.7	439	16,100,859	13,912,522
6	329	239	1,293	3,892	72.6	544	18,045,856	15,028,924
7	330	254	1,229	4,030	77.0	512	18,558,168	15,661,913
8	330	247	1,147	3,798	74.8	447	17,946,029	14,838,960
9	331	248	1,297	3,951	74.9	506	19,098,802	16,040,548
10	331	250	871	3,458	75.5	357	17,881,754	15,011,345
11	331	223	499	2,751	67.4	238	13,312,629	11,230,330
12	329	186	361	2,186	56.5	181	8,675,335	7,365,388
1	329	168	294	1,977	51.1	146	7,093,458	6,321,860
2	327	167	309	1,974	51.1	156	6,892,237	6,029,343
3	314	190	347	2,020	60.5	162	7,046,801	6,267,989
計	314	300	9,249	36,317	95.5	3,974	161,687,453	137,497,441
27年度	320	309	9,641	37,831	96.6	4,259	161,225,263	137,295,445
前年比	98.1%	97.1%	95.9%	95.9%	98.8%	93.3%	100.3%	100.1%

2. 発注者別事業実績（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	年度	件数	延実人員	延日人員	配分金収入	事業収入
公 共	28	201	1,419	7,089	24,475,396	32,270,785
	27	194	1,429	6,700	22,119,936	29,840,326
	前年比	104.3%	99.3%	99.9%	99.2%	100.3%
企 業	28	1,228	3,059	20,528	86,367,131	94,991,721
	27	1,322	3,411	21,609	89,092,516	97,803,717
	前年比	106.0%	89.7%	101.1%	98.4%	98.0%
一 般	28	2,530	4,729	8,299	26,305,531	33,933,492
	27	2,727	4,741	9,281	25,340,819	32,674,028
	前年比	104.7%	99.7%	108.2%	106.8%	107.4%
独自事業	28	15	42	401	349,383	491,455
	27	16	60	241	742,174	907,192
	前年比	80.0%	70.0%	85.5%	85.8%	81.6%
合 計	28	3,974	9,249	36,317	137,497,441	161,687,453
	27	4,259	9,641	37,831	137,295,445	161,225,263
	前年比	93.3%	95.9%	96.0%	100.1%	100.3%

3. 派遣就業実績（北海道シルバー人材センター連合会伊達市事務所分）

	年度	件数	延実人員	延日人員	給与収入	事業収入
派遣	28	18	1,641	1,641	5,550,925	7,591,710

4. 就業実人員・就業率（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	会員数	就業者数	未就業者数	就業率（%）
男性	214	210	4	98.1
女性	100	90	10	90.0
合計	314	300	14	95.5

5. 職群別事業実績 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(金額の単位:円)

職群	受注 件数	就 業 人 員		受 注 金 額			
		延実人員	延日人員	配分金	材料費	事務費	合 計
技術群	32	32	216	1,534,603	7,890	122,684	1,665,177
技能群	703	1,309	2,844	10,773,580	2,420,050	845,381	14,039,011
事務整理群	142	204	836	2,971,208	2,928	236,579	3,210,715
管理群	198	1,187	9,830	36,075,832	1,548,485	2,897,212	40,521,529
折衝外交群	21	56	417	2,550,699	95,953	199,240	2,845,892
軽作業群	2,683	6,109	19,947	79,158,523	8,740,744	6,717,101	94,616,368
サービス群	195	352	2,227	4,432,996	12,766	342,999	4,788,761
合計	3,974	9,249	36,317	137,497,441	12,828,816	11,361,196	161,687,453
27年度計	4,259	9,641	37,831	137,295,445	12,720,604	11,209,214	161,225,263
前年比	93.3%	95.9%	96.0%	100.1%	100.9%	101.4%	100.3%

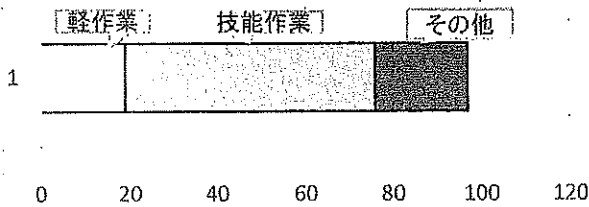
6. 福祉・家事・育児サービス事業実績 (平成28年4月1日～平成29年3月31日) (金額の単位:円)

	件数	延日人員	受 注 金 額				
			配分金	材料費	事務費	合 計	
公共	福祉	0	0	0	0	0	0
	家事援助	0	0	0	0	0	0
	育児	0	0	0	0	0	0
企業	福祉	4	73	271,440	0	21,715	293,155
	家事援助	12	365	1,175,170	0	90,576	1,265,746
	育児	0	0	0	0	0	0
家庭	福祉	38	505	737,163	0	58,896	496,059
	家事援助	135	1,268	2,224,486	12,766	169,863	2,407,115
	育児	6	16	24,737	0	1,949	26,686
計	福祉	42	578	1,008,603	0	80,611	1,089,214
	家事援助	147	1,633	3,399,656	12,766	260,439	3,672,861
	育児	6	16	24,737	0	1,949	26,686
合計	195	2,227	4,432,996	12,766	342,999	4,788,761	
27年度計	248	2,591	5,496,815	5,036	428,124	5,929,975	
前年比	89.5%	98.7%	118.2%	64.4%	118.0%	118.1%	

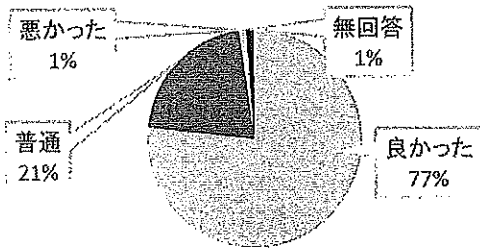
平成28年度 お客様満足度調査結果

- 1 抽出方法 一般家庭200件を無作為に抽出
- 2 調査期間 平成28年6月1日～7月13日
- 3 回収数、回収率 86件 43%
- 4 調査内容と回答

(1) 今回、ご依頼の仕事の内容は？



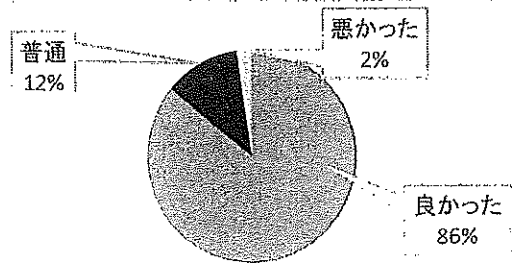
(2) 受付した者の対応は、いかがでしたか？



悪かったと回答された方は、何が悪かったのでしょうか？

- ★一言の連絡もなく日時の変更をされ、心外だった。
- ★電話の対応にやる気が感じられない。

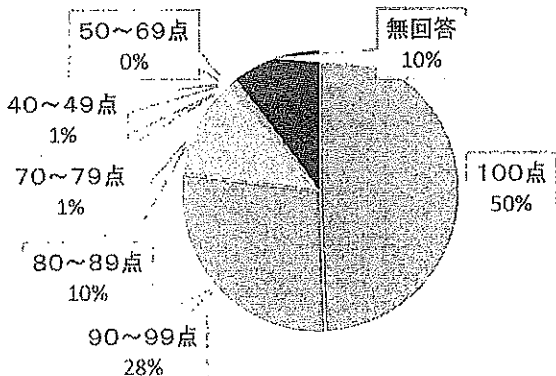
(3) 会員の仕事ぶり・結果は如何ですか？



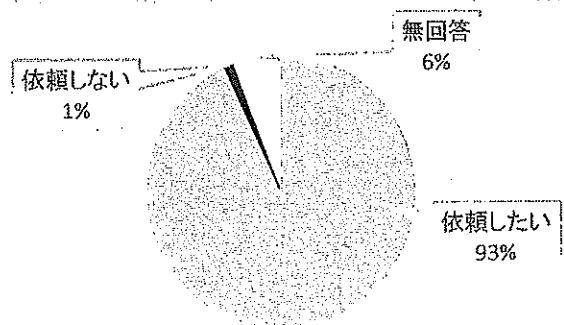
悪かったと回答された方は、何が悪かったのでしょうか？

- ★草刈 トラ刈りになっていた。
- ★草刈 植えた苗も切ってしまった。すんでしまったことはしょうがないが事を認めない。

(4) 作業に点数をつけると何点ですか



(5) 今後も依頼（継続）されますか？



(6) ご意見があればお聞かせください。

※回答86件中、47件の意見をいただきました。

お褒めの言葉が多く、「予想以上に素晴らしい仕事をしてくれた」と大変ありがたい意見がある一方、作業に対する不満らしきものがありコミュニケーション不足が感じられます。

- ・しっかりグミの木も取ってもらい満足できる仕事ぶりです。来年以降もよろしく願います。
- ・札幌に住んでいます。先日現場に行ってきました。満足です。
- ・いつも丁寧な仕事をいただいています。大変感謝しています。これからもよろしく願います。(同様意見多数)
- ・ひとり暮らしなので会員さんなしでは暮らせないほど頼ってます。私のために会員さんが身体を悪くしないかと心配しています。
- ・いつも綺麗にいただきありがとうございます。お蔭様で大変気持ちよくお参りできました。無縁仏の前にローソク立てを置いてくださりありがとうございます。
- ・面倒な問い合わせにも出向いて下さったり、何度お願いしても、いつも変わらず良心的で気持ちの良い方々です。感謝しています。
- ・昨年も同じ方々に来てもらいましたが、とても助かりました。また同じ人に来てもらいたいです。
- ・高齢のひとり暮らし、いつも頼りにしています。今後ともよろしく願います。
- ・大変助けられております。高齢化で独身女性宅からの仕事の依頼も多くあると思います。情報の方法、もう少し検討されては!
- ・事務費が高い。その分を現場で働いた人に支払うならこの金額で納得
- ・見積額は32,000円位、請求額は12,526円 安くしてもらい文句ではありませんが、次の依頼時は信頼性が少々?
- ・堆肥センターへの廃棄を依頼したのに、電話もなくゴミ処理センターに捨てたのは心外でした。そうであれば前もって電話してほしい。
- ・廃棄物の種類によって、廃棄場所が異なることを下見をした際にきちんと説明してもらいたい。
- ・所要時間は短いのですが、できれば草の根を掘り起こして、ある程度の時間生えないようにしてもらいたい。
- ・草刈り場合、庭の花や苗等にももう少し気を使ってほしい。細かい草刈作業だから無理かもしれませんが・・・。
- ・専門家を期待していませんが、もう少し上手に仕上げしてほしい。

1. 諸会議開催状況

(1) 総会

会議名	開催年月日	議 事
定時総会	平成28年 5月31日	1. 報告事項 (1) 平成28年度事業計画 (2) 平成28年度収支予算 2. 承認事項 (1) 平成27年度事業報告 (2) 平成27年度収支報告 (3) 平成27年度決算報告 (4) 役員の補充選任の件
臨時総会	平成28年 12月14日	承認事項 役員の補充選任の件

(2) 理事会

会議名	開催年月日	議 事
第1回理事会	平成28年 4月27日	1. 報告事項 (1) 事業実績 (2) 入退会会員報告 (3) 安全適正就業委員会報告 (4) 各部会報告 (5) 各種会議報告 2. 承認事項 (1) 平成27年度期末監査 (2) 平成28年度定時総会議案 (3) 平成28年度定時総会の案内 (4) 平成28年度継続会員表彰者の選任 (5) 特別表彰会員について (6) 会員拡大褒賞対象地区について (7) 賛助会員について (8) 各部提案議題
第2回理事会	平成28年 5月20日	1. 報告事項 (1) 事業実績 (2) 入退会会員報告 (3) 安全適正就業委員会報告 (4) 各部会報告 (5) 各種会議報告 2. 承認事項 (1) 地区会議質問事項・回答 (2) 会員拡大褒賞に伴う地区格差是正について (3) 熱中症見舞金制度の加入について (4) 熊本地震の支援金について (5) 平成28年度定時総会関係
第3回理事会	平成28年 6月6日	1. 報告事項 (1) 事業実績 (2) 入退会会員報告 (3) 安全適正就業委員会報告

会議名	開催年月日	議 事
		2. 承認事項 (1) 総会反省事項 (2) 安全大会 (3) 街頭啓発 (4) 地区会議担当理事 (5) 各部担当理事、各委員 (6) あじさいの会奉仕活動 (7) 各部提出議題 3. その他 (1) 託児ルームの備品について (2) 2階第3研修室の利用時間について (3) 伊達市消費者協会研修の参加について
第4回理事会	平成28年 7月15日	1. 報告事項 (1) 事業実績 (2) 入退会会員報告 (3) 安全適正就業委員会報告 (4) 各部会報告 (5) 各種会議報告 2. 承認事項 (1) ふれあい祭りについて (2) 公共奉仕活動 (3) 会員趣味の作品展 (4) 街頭啓発について
第5回理事会	平成28年 9月16日	1. 報告事項 (1) 事業実績 (2) 入退会会員報告 (3) 安全適正就業委員会報告 (4) 各部会報告 (5) 各種会議報告 (6) 常務理事報告 2. 承認事項 (1) 副理事長の欠員について (2) ふれあい祭りの反省 (3) 公共奉仕活動について (4) 会員趣味の作品展について (6) 街頭啓発について
第6回理事会	平成28年 11月21日	1. 報告事項 (1) 事業実績 (2) 入退会会員報告 (3) 安全適正就業委員会報告 (4) 各部会報告 (5) 各種会議報告

会議名	開催年月日	議 事
		(6) 常務理事報告 (7) 上期監査報告 (8) 北海道庁立入検査 2. 承認事項 (1) 副理事長の欠員について (2) 臨時総会について (3) 第1回補正予算について (4) 事務局の年末年始の休業について
臨時理事会	平成28年 12月14日	承認事項 副理事長の選任の件
第7回理事会	平成29年 1月27日	1. 報告事項 (1) 事業実績 (2) 入退会会員報告 (3) 安全適正就業委員会報告 (4) 各部会報告 (5) 各種会議報告 2. 承認事項 (1) 地区長会議について (2) 第2回補正予算について (3) 職員人事について (4) 平成29年度行事について (5) 平成29年度予算について (6) 理事、監事選考委員会について 3. その他 (1) 公益法人の各機関の役割と責任について (2) 安全適正就業ガイドラインについて
第8回理事会	平成29年 3月17日	1. 報告事項 (1) 事業実績 (2) 入退会会員報告 (3) 安全適正就業委員会報告 (4) 各部会報告 (5) 各種会議報告 (6) 常務理事報告 2. 承認事項 (1) 平成28年度地区別入退会者状況 (2) 第3回補正予算 (3) 理事、監事継続等意向確認 (4) 理事、監事選考委員について (5) 平成29年度事業計画 (6) 平成29年度予算 (7) 安全適正就業委員会の改編とそれに伴う規則の改正 (8) 職員給与規定の改正 3. その他 (1) 公益法人の各機関の役割と責任について (2) 安全適正就業ガイドラインについて

(3) 地区長会議

会議名	開催年月日	議 事
第1回地区長会議	平成28年 4月8日	1) 事業実績、入退会員報告、安全適正就業委員会報告 2) 平成27年度地区会議の質問と回答 3) 会員拡大褒賞地区(案) 4) 規程規約の一部改正 5) 理事の欠員補充 6) 特別会員について 7) 職員人事 8) 各地区会議 9) 平成28年度定時総会 10) 平成28年度安全大会
第2回地区長会議	平成28年 7月12日	1) 事業実績、入退会員報告、安全適正就業委員会報告 2) 平成28年度第1回地区会議事項 3) ふれあい祭りの開催 4) 公共奉仕活動 5) 安全適正就業委員会 6) 会員趣味の作品展
第3回地区長会議	平成29年 2月10日	1) 事業実績、入退会員報告、安全適正就業委員会報告 2) 各地区会議の日程 3) 腐葉土、アロニア作業チームについて 4) お客様満足度調査について 5) 理事、監事選考委員について 6) 定時総会議長について 7) 適正就業ガイドラインについて

(4) 地区会議

地区名	地区会議開催日			地区名	地区会議開催日		
1	4月11日	7月21日	2月21日	8	4月16日	7月23日	2月17日
2	4月14日	7月15日	2月18日	9	4月19日	7月19日	2月20日
3	4月17日	7月17日	2月12日	10	4月9日	7月15日	2月16日
4	4月17日	7月17日	2月15日	11	4月12日	7月15日	2月14日
5	4月13日	7月13日	2月15日	12	4月13日	7月19日	2月16日
6	4月19日	7月26日	2月13日	13	4月18日	7月20日	2月15日
7	4月19日	7月22日	2月16日				

(5) 各地区会員数(3月31日現在)

地区名	会員数	内 訳		地区名	会員数	内 訳	
		男	女			男	女
1	18	16	2	8	28	16	12
2	22	11	11	9	34	23	11
3	20	13	7	10	14	9	5
4	44	32	12	11	14	8	6
5	21	21	9	12	26	15	11
6	21	18	3	13	14	11	3
7	29	21	8	計	314	214	100

(6) 各種技能講習会

講習の種類	参加実人員
草刈作業講習(4月6日、4月8日、5月10日)	98名
剪定講習会(4月19・20日)	14名
除雪安全講習(11月9日)	44名
介護補助講習(2月27・28日)	26名
計	182名

(7) その他各種研修会、講演会、奉仕活動

安全大会(7月1日)	100名
あじさいの会「奉仕活動(雑巾縫い)」(7月14日)	60名
あじさいの会「手芸講習会」(11月10日)	17名
あじさいの会「健康交流会」(12月8日)	26名
会員研修会 健康出前講座(2月8日)	30名
計	233名

2. 会務報告

年月	日	記 事	年月	日	記 事
28.4	1日	第1回チラシ編集会議	28.7	15日	街頭啓発
	1日	第1回アロニアプロジェクト		15日	入会説明会
	4日	アロニア作業部会		15日	第4回会報編集会議
	4日	第1回草刈講習会		16日	第5回会報編集会議
	6日	第1回事業部会		16日	道シ連定時総会
	7日	第1回腐葉土作業部会		20日	第6回三役会議
	7日	第2回草刈講習会		23日	アロニア連絡協議会
	8日	第3回草刈講習会		27日	安全標語審査委員会
	8日	第1回地区長会議		29日	道シ連事務局長会議
	9日	第1回地区会議～22日		30日	安全大会準備
	11日	第1回総務部会		1日	安全大会
	12日	第1回三役会議		5日	会員継続意向調査集約会議
	15日	第1回安全適正就業委員会		5日	第7回三役会議
	20日	入会説明会		7日	第1回安全サポート
	22日	期末監査		12日	第2回地区長会議
	25日	第1回会報編集会議		13日	第2回地区会議～27日
	25日	第2回安全適正就業委員会		14日	あじさいの会奉仕活動
	26日	第2回三役会議		15日	第4回理事会
	27日	第1回理事会		20日	入会説明会
28.5	10日	第3回三役会議	19日	第8回三役会議	
	16日	定時総会会場打合せ	28.8	1日	第1回ふれあい祭り実行委員会
	18日	入会説明会		2日	第6回会報編集会議
	20日	第2回理事会		4日	第2回安全サポート
	23日	定時総会打合せ①		5日	第3回アロニアプロジェクト
	24日	第4回三役会議		6日	第3回安全サポート
	24日	定時総会打合せ②		17日	入会説明会
	27日	第1回地区会議報告書編集会議		22日	第2回地区会議報告書編集会議
31日	定時総会	25日		第3回地区会議報告書編集会議	
28.6	1日	第2回チラシ編集会議	26日	第2回ふれあい祭り実行委員会	
	2日	第2回会報編集会議	30日	第9回三役会議	
	2日	第1回女性会員拡大推進会議	28.9	3日	ふれあい祭り
	3日	第2回アロニアプロジェクト		5日	第7回会報編集会議
	6日	第2回アロニア作業部会		6日	第10回三役会議
	6日	第3回理事会		7日	第4回安全サポート
	7日	第5回三役会議		8日	第8回会報編集会議
	8日	第3回安全適正就業委員会		9日	第3回チラシ編集会議
	9日	第3回会報編集会議		14日	第9回会報編集会議
	14日	第2回女性会員拡大推進会議		15日	第5回安全サポート

年月	日	記 事	年月	日	記 事	
	15日	道シ連会計担当者研修		13日	第13回会報編集会議	
	16日	第5回理事会		13日	第16回三役会議	
	21日	入会説明会		14日	臨時総会	
28.10	4日	第11回三役会議		15日	第1回発注者満足度調査集約会議～16日	
	4日	公共施設奉仕活動事前会議		20日	第17回三役会議	
	6日	新任事務局長研修		21日	入会説明会	
	7日	第4回アロニアプロジェクト	29.1	10日	年始廻り	
	7日	公共施設奉仕活動		12日	第3回女性会員拡大推進会議	
	9日	会員趣味の作品展～10日		16日	冬期除雪就業等安全サポート	
	14日	街頭啓発		18日	入会説明会	
	18日	第12回三役会議		19日	第4回女性会員拡大推進会議	
	19日	入会説明会		19日	職業紹介責任者研修	
	25日	第10回会報編集会議		20日	安全衛生推進者研修	
	27日	上期監査事前打合せ		23日	第18回三役会議	
	28日	上期監査		27日	第7回理事会	
28.11	1日	第13回三役会議		29.2	1日	第6回アロニアプロジェクト
	2日	道庁法人団体課立入検査			7日	第19回三役会議
	3日	賛助会員募集会議			8日	伊達市保健センター出前講座
	7日	伊達市補助金予算要求	10日		第3回地区長会議	
	7日	賛助会員募集訪問 ～14日	11日		第3回地区会議～21日	
	9日	除雪作業安全講習会	13日		第4回安全適正就業委員会	
	10日	あじさいの会手芸講習会	15日		入会説明会	
	11日	派遣元責任者講習会	19日		冬期除雪就業等安全サポート	
	14日	第3回アロニア作業部会	23日		冬期除雪就業等安全サポート	
	15日	第2回腐葉土作業部会	27日	道シ連介護研修		
	15日	第14回三役会議	29.3	2日	第2回事業部会	
	16日	入会説明会		6日	第20回三役会議	
	17日	理事長、局長道南ブロック会議		8日	伊達市議会傍聴	
	21日	第6回理事会		9日	第4回地区会議報告書編集会議	
	22日	第1回評議員会		13日	第5回地区会議報告書編集会議	
	25日	推進員研修会		15日	事業推進委員会	
	29日	第15回三役会議		15日	入会説明会	
	30日	賛助会員募集結果集約		17日	第8回理事会	
28.12	1日	第11回会報編集会議		21日	第4回アロニア作業部会	
	2日	第4回チラシ編集会議	21日	第1回 理事、監事選考委員会		
	7日	第2回総務部会	23日	第2回評議員会		
	8日	あじさいの会健康交流会	30日	次年度行事日程打合せ会議		
	9日	第12回会報編集会議	31日	第2回 理事、監事選考委員会		
	9日	第5回アロニアプロジェクト				

平成28年度決算報告

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当期末	前期末	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金	54,928	37,823	17,105
郵便振替口座	700,946	706,550	△ 5,604
普通預金	3,158,600	3,310,233	△ 151,633
未収金	8,545,857	8,748,807	△ 202,950
前払金	149,360	86,424	62,936
流動資産合計	12,609,691	12,889,837	△ 280,146
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	424,784	154,287	270,497
財政運営資金積立資産	5,000,000	5,700,000	△ 700,000
特定資産合計	5,424,784	5,854,287	△ 429,503
(2) その他固定資産			
建物	152,785	182,165	△ 29,380
什器備品	368,026	394,185	△ 26,159
出資金	50,000	50,000	0
電話加入権	72,800	72,800	0
その他固定資産合計	643,611	699,150	△ 55,539
固定資産合計	6,068,395	6,553,437	△ 485,042
資産合計	18,678,086	19,443,274	△ 765,188
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	7,606,099	8,395,782	△ 789,683
前受金	595,318	612,761	△ 17,443
預り金	75,753	167,077	△ 91,324
流動負債合計	8,277,170	9,175,620	△ 898,450
2 固定負債			
退職給付引当金	424,784	154,287	270,497
固定負債合計	424,784	154,287	270,497
負債合計	8,701,954	9,329,907	△ 627,953
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	9,976,132	10,113,367	△ 137,235
(うち、基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち、特定資産への充当額)	(5,424,784)	(5,854,287)	(△ 429,503)
正味財産合計	9,976,132	10,113,367	△ 137,235
負債及び正味財産合計	18,678,086	19,443,274	△ 765,188

平成28年度 正味財産増減計算書
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	161,687,453	161,225,263	462,190
受取配分金	137,497,441	137,295,445	201,996
受取材料費等	12,828,816	12,720,604	108,212
受取事務費	11,361,196	11,209,214	151,982
労働者派遣事業等受託収益	1,010,980	903,788	107,192
労働者派遣事業受託収益	1,010,980	903,788	107,192
受取会費	1,010,950	1,034,950	△ 24,000
正会員受取会費	590,550	630,450	△ 39,900
特別会員受取会費	5,400	4,500	900
賛助会員受取会費	415,000	400,000	15,000
受取補助金等	23,300,000	25,250,000	△ 1,950,000
受取連合交付金	8,300,000	10,750,000	△ 2,450,000
受取市(区)町村補助金	15,000,000	14,500,000	500,000
雑収益	79,799	188,501	△ 108,702
受取利息	130	2,439	△ 2,309
雑収益	79,669	186,062	△ 106,393
経常収益計	187,089,182	188,602,502	△ 1,513,320
(2) 経常費用			
事業費	182,835,446	183,838,230	△ 1,002,784
支払配分金	137,497,441	137,295,445	201,996
支払材料費等	13,218,609	12,464,782	753,827
給料手当	16,403,181	9,122,791	7,280,390
臨時雇賃金	105,000	0	105,000
法定福利費	2,798,889	2,805,643	△ 6,754
退職給付費用	924,808	688,000	236,808
福利厚生費	49,983	41,290	8,693
会議費	109,028	102,988	6,040
旅費交通費	1,275,919	1,392,366	△ 116,447
通信運搬費	948,537	986,044	△ 37,507
減価償却費	55,539	31,559	23,980
什器備品費	97,200	208,656	△ 111,456
消耗品費	970,222	803,279	166,943
印刷製本費	1,411,938	1,244,160	167,778
光熱水料費	532,425	470,431	61,994
賃借料	2,568,773	3,644,305	△ 1,075,532
保険料	1,366,490	1,336,230	30,260

科 目	当年度	前年度	増 減
諸謝金	5,000	8,839,900	△ 8,834,900
租税公課	5,200	5,600	△ 400
委託費	2,405,741	2,292,214	113,527
訓練委託費	23,760	0	23,760
支払手数料	38,193	39,575	△ 1,382
雑費	23,570	22,972	598
管理費	4,390,971	4,457,776	△ 66,805
役員報酬	792,500	1,022,500	△ 230,000
給料手当	554,559	435,101	119,458
法定福利費	105,972	77,627	28,345
退職給付費用	65,689	32,000	33,689
福利厚生費	7,791	938	6,853
会議費	39,591	59,952	△ 20,361
役員等旅費交通費	408,405	355,640	52,765
通信運搬費	24,140	16,872	7,268
什器備品費	86,400	0	86,400
消耗品費	48,125	46,123	2,002
修繕費	19,440	383,184	△ 363,744
印刷製本費	0	2,422	△ 2,422
光熱水料費	81,911	72,374	9,537
賃借料	388,079	344,749	43,330
保険料	26,100	26,100	0
諸謝金	0	10,000	△ 10,000
租税公課	20,000	26,000	△ 6,000
支払負担金	274,040	283,540	△ 9,500
委託費	755,746	834,306	△ 78,560
支払手数料	16,542	20,646	△ 4,104
雑費	675,941	407,702	268,239
経常費用計	187,226,417	188,296,006	△ 1,069,589
当期経常増減額	△ 137,235	306,496	△ 443,731
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金戻入益	0	58,818	△ 58,818
経常外収益計	0	58,818	△ 58,818
(2) 経常外費用			
固定資産売却(除却)損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	58,818	△ 58,818
当期一般正味財産増減額	△ 137,235	365,314	△ 502,549
一般正味財産期首残高	10,113,367	9,748,053	365,314
一般正味財産期末残高	9,976,132	10,113,367	△ 137,235
Ⅱ 正味財産期末残高	9,976,132	10,113,367	△ 137,235

平成28年度 正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			その他事業会計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業		計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受託事業収益	157,881,756	0	157,881,756	0	3,805,697	161,687,453
受取配分金	137,497,441		137,497,441			137,497,441
受取材料費等	12,828,816		12,828,816			12,828,816
受取事務費	7,555,499		7,555,499		3,805,697	11,361,196
労働者派遣事業等受託収益	1,010,980	0	1,010,980	0	0	1,010,980
労働者派遣事業受託収益	1,010,980		1,010,980			1,010,980
受取会費	505,475	0	505,475	0	505,475	1,010,950
正会員受取会費	295,275		295,275		295,275	590,550
特別会員受取会費	2,700		2,700		2,700	5,400
賛助会員受取会費	207,500		207,500		207,500	415,000
受取補助金等	23,300,000	0	23,300,000	0	0	23,300,000
受取連合交付金	8,300,000		8,300,000			8,300,000
受取市(区)町村補助金	15,000,000		15,000,000			15,000,000
雑収益	0	0	0	0	79,799	79,799
受取利息	0		0		130	130
雑収益	0		0		79,669	79,669
経常収益計	182,698,211	0	182,698,211	0	4,390,971	187,089,182
(2) 経常費用						
事業費	182,835,446	0	182,835,446	0		182,835,446
支払配分金	137,497,441		137,497,441			137,497,441
支払材料費等	13,218,609		13,218,609			13,218,609
給料手当	16,403,181		16,403,181			16,403,181
臨時雇賃金	105,000		105,000			105,000
法定福利費	2,798,889		2,798,889			2,798,889
退職給付費用	924,808		924,808			924,808
福利厚生費	49,983		49,983			49,983
会議費	109,028		109,028			109,028
旅費交通費	1,275,919		1,275,919			1,275,919
通信運搬費	948,537		948,537			948,537
減価償却費	55,539		55,539			55,539
什器備品費	97,200		97,200			97,200
消耗品費	970,222		970,222			970,222
印刷製本費	1,411,938		1,411,938			1,411,938
光熱水料費	532,425		532,425			532,425
賃借料	2,568,773		2,568,773			2,568,773
保険料	1,366,490		1,366,490			1,366,490

科目	公益目的事業会計			その他事業会計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業		計			
諸謝金	5,000		5,000			5,000
租税公課	5,200		5,200			5,200
委託費	2,405,741		2,405,741			2,405,741
訓練委託費	23,760		23,760			23,760
支払手数料	38,193		38,193			38,193
雑費	23,570		23,570			23,570
管理費					4,390,971	4,390,971
役員報酬					792,500	792,500
給料手当					554,559	554,559
法定福利費					105,972	105,972
退職給付費用					65,689	65,689
福利厚生費					7,791	7,791
会議費					39,591	39,591
役員等旅費交通費					408,405	408,405
通信運搬費					24,140	24,140
什器備品費					86,400	86,400
消耗品費					48,125	48,125
修繕費					19,440	19,440
光熱水料費					81,911	81,911
賃借料					388,079	388,079
保険料					26,100	26,100
租税公課					20,000	20,000
支払負担金					274,040	274,040
委託費					755,746	755,746
支払手数料					16,542	16,542
雑費					675,941	675,941
経常費用計	182,835,446	0	182,835,446	0	4,390,971	187,226,417
当期経常増減額	△ 137,235	0	△ 137,235	0	0	△ 137,235
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
退職給付引当金戻入益			0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産売却(除却)損			0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 137,235	0	△ 137,235	0	0	△ 137,235
一般正味財産期首残高	10,040,567		10,040,567		72,800	10,113,367
一般正味財産期末残高	9,903,332	0	9,903,332	0	72,800	9,976,132
II 正味財産期末残高	9,903,332	0	9,903,332	0	72,800	9,976,132

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上方法

退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額から、伊達市地区事業所特定退職金共済給付額を控除した金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
退職給付引当資産	154,287	270,497	0	424,784
財政運営資金積立資産	5,700,000	0	700,000	5,000,000
合 計	5,854,287	270,497	700,000	5,424,784

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付引当資産	424,784	(0)	(0)	(424,784)
財政運営資金積立資産	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
合 計	5,424,784	0	5,000,000	424,784

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物	293,809	141,024	152,785
什器備品	510,360	142,334	368,026
合 計	804,169	283,358	520,811

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
運営補助金	国	0	8,300,000	8,300,000	0	—
運営補助金	市	0	15,000,000	15,000,000	0	—
合 計		0	23,300,000	23,300,000	0	

6. 退職給付関係

退職給付については伊達市地区事業所特定退職金共済制度に加入し、その制度による給付額を基本に支給する。尚、この給付額が退職金規定に定める支給額に満たない場合の支払財源として、退職付引当資産を積み立てている。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
特定資産	退職給付引当資産	154,287	270,497	0	424,784
	財政運営資金積立資産	5,700,000	0	700,000	5,000,000
	特定資産計	5,854,287	270,497	700,000	5,424,784

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	154287	270,497	0	0	424,784

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金	手元保管	運転資金として	54,928	
預金	郵便振替口座(一般用)		600,240	
	郵便振替口座(空地草刈用)		100,706	
	普通預金伊達信用金庫本店		1,966,009	
	普通預金伊達信用金庫本店(独自事業)		11,669	
	普通預金北海道銀行伊達支店		208,785	
	普通預金北洋銀行伊達支店		972,137	
未収金	伊達市大滝総合支所 他	公益目的事業の受託事業契約金他	8,545,857	
前払金	伊達商工会議所 他	公益目的事業と法人管理に供する職員特定退職金共済制度掛金他	149,360	
流動資産合計			12,609,691	
(固定資産)				
特定資産	退職給付引当資産	普通預金伊達信用金庫本店	公益目的事業と法人管理に供する職員退職金支払財源として	424,784
	財政運営資金積立資産	普通預金伊達信用金庫本店	公益目的事業の受託事業配分金支払不足の備えとして	5,000,000
その他 固定資産	建物	プレハブ物置 1棟	公益目的保有財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	152,785
	什器備品	書庫 2台		2
		書類保存庫 1台		1
		ロッカー 1台		1
		キャビネット 2台		368,022
	出資金	伊達市農協准組合員(100口)		50,000
	電話加入権	1本	法人管理に使用している	72,800
固定資産合計			6,068,395	
資産合計			18,678,086	
(流動負債)				
未払金	3月分会員配分金 他	公益目的事業に供する配分金他	7,606,099	
前受金	平成29年度正会員会費 他	公益目的事業と法人管理に供する平成28年度正会員会費他	595,318	
預り金	役職員源泉所得税 他	公益目的事業と法人管理による役職員からの預り金	75,753	
流動負債合計			8,277,170	
(固定負債)				
退職給付引当金	職員に対するもの	公益目的事業と法人管理に供する職員退職金支払に備えて	424,784	
固定負債合計			424,784	
負債合計			8,701,954	
正味財産			9,976,132	

監査報告書

平成29年4月24日

公益社団法人伊達市シルバー人材センター

理事長 能戸友治様

公益社団法人伊達市シルバー人材センター

監事 橋 秀伍

監事 長橋 敏和



私達は、平成28年度4月1日から平成29年3月31日までの会計及び業務の監査を行いました。その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

1 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。
- (2) 業務監査については、理事から実施事業の報告を徴収し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。

2 監査の結果

- (1) 平成28年度の計算書類及びその附属明細書は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠しており正味財産増減の状況及び財政状態を適正に表示しているものと認める。
- (2) 平成28年度の事業報告及び附属明細書の内容は真実であり、法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

議案第3号

公益社団法人 伊達市シルバー人材センター
定款の一部変更

現 行	改 正
<p>(役員の設置)</p> <p>第19条 センターに次の役員を置く。</p> <p>(1)理事 11名以上15名以内</p> <p>(2)監事 2名以内</p> <p>2 理事のうち1名を理事長、1名を副理事長、1名を常務理事とする。</p> <p>3 前項の理事長及び副理事長をもって法人法上の代表理事とし、常務理事をもって法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。</p>	<p>(役員の設置)</p> <p>第19条 センターに次の役員を置く。</p> <p>(1)理事 11名以上15名以内</p> <p>(2)監事 2名以内</p> <p>2 理事のうち1名を理事長、<u>1名又は2名</u>を副理事長、1名を常務理事とする。</p> <p>3 前項の<u>副理事長のうち1名</u>及び理事長をもって法人法上の代表理事とし、常務理事をもって法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。</p>

役員を選任の件

公益社団法人伊達市シルバー人材センターの理事・監事の任期は、本定時総会の終結をもって任期満了となるため、定款第20条に基づく選任を行うため、理事会から下記のとおり役員候補者を推薦する。

記

1 辞任の申し出があった役員

理 事	能戸 友治 氏
理 事	鎌田 衛 氏
理 事	羽根 秀樹 氏
監 事	長橋 敏和 氏

2 役員候補者

理 事	羽根 秀樹 氏
理 事	菅原 博 氏
理 事	石澤 高幸 氏
理 事	田中 伸幸 氏
理 事	鎌田 茂 氏
理 事	亀澤 悦子 氏
理 事	佐々木 けい子 氏
理 事	武内 勢子 氏
理 事	仲田 末松 氏
理 事	松本 登美子 氏
理 事	尾上 公敏 氏
理 事	日沖 重徳 氏
理 事	今野 忠夫 氏
理 事	松田 孝也 氏
監 事	橋 秀伍 氏
監 事	長橋 敏和 氏